

# ぱれっと

Palette

5

2023 May  
vol.273

## 特集 地域で取り組もう鳥獣対策

農を担う  
野菜農家 原田俊則 さん  
藤田地区……………10ページ

今月の折り込み 2023年5月号カタログショッピングチラシ ほか

## 特集 地域で取り組もう鳥獣対策

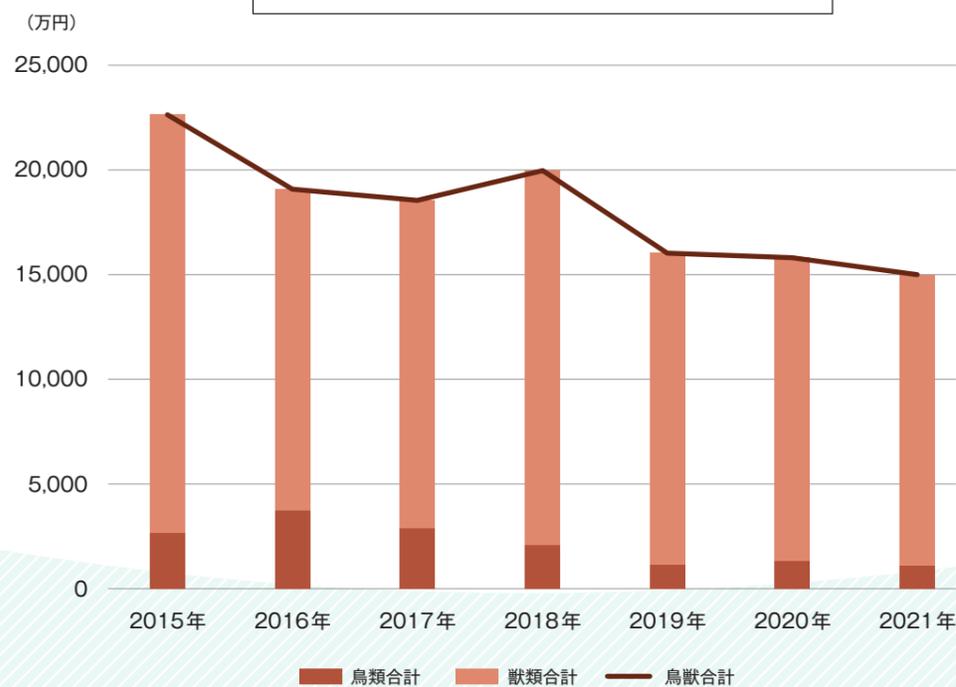
全国各地で野生鳥獣による農作物被害が報告されています。個人や地域で対策できることを今一度、考えてみましょう。

野生鳥獣による農作物被害額は、岡山県全体で1・5億円程度（令和3年度）と高い水準となっています。

J A岡山管内ではイノシシ、ヌートリアの被害が多く報告されています。そのほか、営農担当職員からは、シカ、カラスなどの報告もあります。

被害を減らすために地域ぐるみでの対策が求められます。農家個々の自助努力だけでは防ぎきれないので、地域の理解や協力が必要不可欠です。鳥獣被害が起こる要因と、鳥獣の特徴を再認識して、被害防止に取り組みましょう。

### 野生鳥獣による農作物被害金額（岡山県）



農林水産省 野生鳥獣による都道府県別農作物被害状況（平成27年度から令和3年度）より

### なぜ鳥獣被害が起きてしまうのか

#### ① 放置している作物

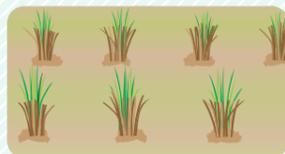
収穫しないままの果実や、農作物の収穫残渣、収穫後のイネのひこばえなど、何気なく放置している作物や植物が野生鳥獣のエサになっていることがあります。

状況に応じて防止策を講じましょう。

・ 稲刈りの終わった田んぼは早く耕す

・ 生ごみや野菜くずは田畑や山際に捨てない

・ お墓のお供えは持ち帰る



#### ② 野生鳥獣が隠れられる場所がある

雑草や草木が生い茂り、見通しの悪い場所は、動物の隠れ場所やエサを食べる場所になってしまいます。また、野生鳥獣が人に姿をさらすことなく農地にアクセスできる環境をつくることにもなります。やぶの草刈りや間伐などの対策を行い、明るく見通しの良い環境をつくるのが大切です。

#### ③ 柵が正しく設置されていない

柵を設置する際に囲いが一部であったり、柵と地面の間に隙間が空いていたりすると、防護柵としての機能を発揮できません。野生鳥獣に「飛び込める」「潜り込める」と思わせないようにすることが重要です。

柵が破損したり、侵入された場合には放置せず、柵のかさ上げや補強、目隠しなど状況に応じて適切に対応策を講じましょう。

- ・ 斜面に柵をたてない
- ・ 柵のすそや継ぎ目に隙間を作らない

・ サルやアライグマなどは、近くに飛び込める建物や木などが無いようにする



また、電気柵の場合には、舗装道路から最低50センチほど離すなど、通電の良い場所への設置や電圧管理が必要です。

### 舗装道路上だと通電しない



#### ④ 加害個体を捕獲できていない

被害が発生している地域や集落に近い場所で、被害の原因となる加害個体を捕獲することが有効です。まずは、防護柵で守り、それでも防げない場合は個体を捕獲することが有効的です。

（野生鳥獣は「鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律（鳥獣保護管理法）」で保護されており、許可を得ずに捕獲することはできません）



# 【鳥獣の特徴と被害】

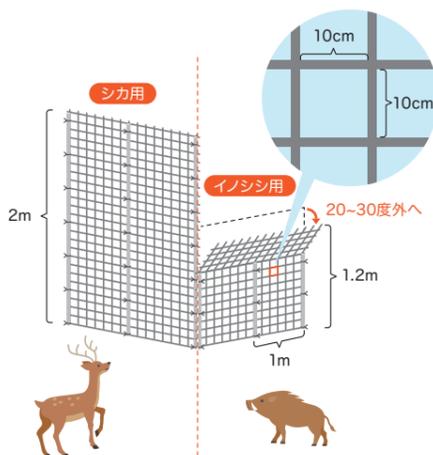
# 【対策】

## イノシシ

イノシシは、主に植物を中心とした雑食性です。学習能力が高い動物で、周辺環境にあわせて行動を変化させることも多くあります。

約60センチのものを鼻先で持ち上げる力があり、地面を掘ることもできます。助走なしで1メートル程度の跳躍ができ、足を折り曲げて下をくぐり抜けることもあります。被害状況は、イネや果樹、野菜などのほとんどの作物で、食害のほか踏みつけや掘り起こし被害も発生しています。

- ワイヤーメッシュ柵
  - ウリボウの侵入を防ぐため、10センチ未満のものを使用する。イノシシは1・2メートル以上、シカは2メートル以上で、適度な間隔（1メートル）で支柱を立て、ワイヤーメッシュと針金を固定する。くぐり抜けられないように支柱の間に杭などで固定する。
  - イノシシ用では、上部30センチを20〜30度外側に折り曲げると効果的。
  - シカ用の場合は不要。

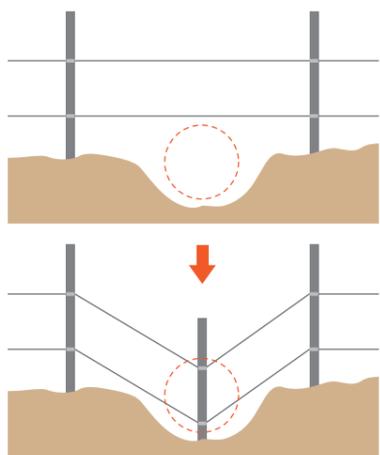


## シカ

シカは、植物はほとんど何でも食べる草食性の動物です。日中は森林に、夜間は人里に下りますが、慣れると日中も姿を見せるようになります。

1・5メートルの高さを飛び越える跳躍力を持ち、イノシシ同様、柵の地際に隙間があればくぐり抜けることができます。被害状況は、水稲、大豆、野菜、果樹、飼料作物が報告されており、森林被害なども報告されています。

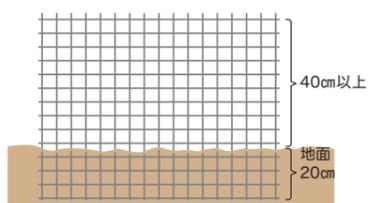
- 電気柵
  - 最上段の高さは、イノシシが40センチ程度で、20センチ間隔で2段。シカは1・5メートル程度で、30センチ間隔で5段張りを推奨。
  - 支柱やアースはメーカー指定のものを使用する。電源はメーカーのカタログを参考に、柵の総延長に応じた物を選ぶ。周囲の草刈りを実施し、漏電に注意。
  - 地面の凹凸のある場所では、地面と電線に隙間ができるので、支柱を適宜追加する。



## ヌートリア

ヌートリアは、流れの緩やかな河川や湖に生息し、活動のほとんどは水域近くで行われています。草食性で、水生植物や水辺付近の植物を食べ、貝などの動物性のエサを食べることもあります。農作物では、イネをよく食害します。

- ・耕作放棄をした田んぼや畑周辺の草を刈り払い、見通しを良くすること、巣穴周辺の草を刈り払うことが効果的である。
- ・柵は、40センチ以上の高さでほ場を囲う。穴を掘って侵入することもできるので、地中にも20センチ程度柵を埋め込む。



## カラス

日本に生息する主なカラスには、ハシブトカラスとハシボソカラスなどがあります。鳥類の中では最も大きな被害をもたらす、果樹、野菜、飼料作物など、農作物全般を食害します。また、生まれた子牛をついたり、ビニールハウスを破く被害も報告されています。

- ・生ごみなどのエサをできるだけ放置しない。爆音機、防鳥機器などを使った撃退グッズは、日数とともに慣れていくため設置位置や組み合わせを変える。
- ・テグスやワイヤーを羽ばたきの邪魔になる1〜2メートルの間隔で張る。野鳥の絡まり事故防止の観点から、テグスは透明で、太さは20号が望ましい。
- ・防鳥網で防ぐ場合は、カラスの侵入を防ぐ網の目合いは、75センチ以下のもを使用する。



## 出典

●「農林水産省広報誌atf 2022年1月号」(農林水産省)  
[https://www.naff.go.jp/j/pr/atf/2201/spet\\_01.html#main\\_content](https://www.naff.go.jp/j/pr/atf/2201/spet_01.html#main_content)を加工して作成  
[https://www.naff.go.jp/j/pr/atf/2201/spet\\_02.html#main\\_content](https://www.naff.go.jp/j/pr/atf/2201/spet_02.html#main_content)を加工して作成

●「集落柵設置指導マニュアル」(岡山県)  
[https://www.pref.okayama.jp/uploaded/ife/835685\\_7909904\\_misc.pdf](https://www.pref.okayama.jp/uploaded/ife/835685_7909904_misc.pdf)を加工して作成

●「野鳥鳥獣被害防止マニュアル」アライクマン、ハクピシン、タヌキ、アナグマ(中型獣類)「農林水産省」  
[https://www.naff.go.jp/j/seisan/tyozyu/higai/manuai/tyuusata\\_jyurui/tyusata\\_jyurui.html](https://www.naff.go.jp/j/seisan/tyozyu/higai/manuai/tyuusata_jyurui/tyusata_jyurui.html)を加工して作成

●「集落へんみで取り組む鳥獣被害対策マニュアル」(岡山県鳥獣害対策室)  
<https://www.pref.okayama.jp/uploaded/attachment/272694.pdf>を加工して作成

# 就農に向け知識・技術を身につけ、岡山を代表する農産物をつくりたい

## 原田 俊則さん

藤田地区：野菜農家

「はらだ としのり」

昭和58年生まれ。岡山市の新規就農制度を活用し、レタスと夏秋ナスについて研修中。趣味は子どもと遊ぶこと。座右の銘は「何事にも挑戦」。



研修先の守屋光男さん(左)と原田俊則さん(右)

3月14日、藤田地区の原田俊則さんにお話を伺いました。

### 新規就農を目指し、研修スタート

―農業を始めたいきっかけは

農業を始める前は、勤めに出ていました。家族との時間を大切にしたいと思い、自分の裁量で仕事の調節ができ、時間に融通が利く仕事を探していた時に選択肢の一つとして農業がありました。その中でも家の近くでできる仕事に絞

り、祖母が昔、米を作っていたのでそのほ場を引き継ぐ予定で、現在は研修に励んでいます。

―農業を始めてからは

岡山市の新規就農制度を活用し、藤田地区でレタスと夏秋ナスの研修をしています。ベテラン農家のもとの栽培の一連の流れや技術を学びながら経験を積んでいます。研修を始めてまだ5カ月ですが、前職とは異なり、時間に融通が利き、家族で過ごす時間が増え農業を始めてよかったと感じています。

―やりがいは

農業は、頑張ったら頑張った分だけ結果が出るところが魅力だと思います。仕事量を増やすのも減らすのも自分次第で、結果として見えやすいので、やりがいを感じます。

―大切にしていることは

守破離しゅぱりの精神を大切にしています。まず、教えてもらったことを忠実に守り、確実に身につけた後、

経験を重ね土台を守りつつも応用・改善をし、自己流を加えていきます。最後にそれまでの過程に一切とらわれず、独自の新しいものを生み出し確立していくことを目指しています。そのためにも、研修での土台作りが大切なので、しっかりと経験を積んでいきたいです。

### 岡山を代表する農産物を目指して

―今後の抱負は

来年から独立して取り組んでいく予定ですが、まずは先輩方が築いてきてくださった評価を崩さないよう、品質のよいものを作りたいです。

また、今は岡山と言えば果樹のイメージが強いですが、岡山と言えば藤田レタスや夏秋ナスと言われるようにしていきたいです。そのためにも、一緒に作っていく仲間を増やし、生産量の増加を図っていききたいです。

聞き手：JA岡山広報担当



農業について思いを話す原田さん



研修先の守屋光男さん(左)に教わる原田さん



レタスの収穫作業の様子

## 野菜

サツマイモは  
高温・乾燥に  
強いです



営農部指導課  
祇園 将人

### ◎サツマイモの栽培

日本で広く栽培されているサツマイモですが、原産地はメキシコを中心とする熱帯アメリカ地域の作物で、高温・乾燥に強いのが特徴です。逆に湿り気の多い畑やよく肥えた畑では生育が劣ります。砂質土壌で栽培すると肌のきれいな曲がりの少ないものが収穫できます。

サツマイモは比較的連作しやすく、中性土壌から酸性土壌まで（pH5.0〜7.0まで）栽培が可能です。土壌もよく肥えた畑だとつるぼけによる減収、ネキリムシによる虫害を受けやすいので肥えていないやせた土壌で水はけのよい畑が適地となります。

### ●畑の準備

植え付け約10日前までに、JA岡山専用有機肥料等を10平方メートルあたり約400g施用し、耕します。ただし冬作の肥料が残っていたり、よく

肥えた畑で栽培を行う場合には、肥料を半分程度に減らしましょう。肥料が多すぎるとつるが旺盛に伸びすぎて掘ってみてもイモが小さいものしか収穫できない（つるばけ）場合があるので注意しましょう。

植え付け時期は5月中旬から6月中旬になります。前述したように高温には強い作物ですが低温には弱く、地温が低いと活着が劣ります。植え付け時の活着がスムーズに進むように黒マルチ等を使用しマルチ栽培を行うと地温の確保ができます。同時に防草効果・早掘りにも繋がります。

### ●薬剤散布について

サツマイモは比較的農薬の使用回数も少なくても栽培しやすい作物です。発生しやすい病害虫はネキリムシによる食害です。コガネムシの幼虫等の地中の食害により収穫したサツマイモの肌がガサガサになってしまいます（資料1、2）。特によく肥えたふかふかの土壌では被害が多くなります。被害を防ぐには、畑を耕す前に「ダイアジノン粒剤5」を10平方メートルあたり60g施用し、耕して薬剤を混和しましょう。

### ●つるの植え付け

晩霜の心配がなくなり、平均気温が15℃以上になったら植え付け適期です。株間約30cmで植え付けましょう（資料3）。植え付けは斜め・水平に植え付けるのが一般的です。斜めに挿すより水平に挿したほうがイモの数は多くなりますが、イモの肥大は斜め挿しの方が優れます。風の強い暖かい日の午前中に行い、その後しっかりと灌水しましょう。

### ●生育中の管理

マルチを使用しない場合は定期的に草の管理をしましょう。サツマイモは乾燥に強いので根が活着した後は基本灌水の必要はありません。極端に乾燥が続く場合のみ灌水を行いましょう。追肥も極端に葉色が黄色くなる等なければ追肥の必要もありません。

### ●収穫

植え付け後120日程度で収穫期になります。試し掘りを行い、大きくなっているようなら順次収穫を行います。霜にあうとつるが傷み、地中のサツマイモも貯蔵性が劣るので初霜が降りるまでに必ず収穫を済ませましょう。

サツマイモは収穫直後より3週間程度貯蔵した後のほうが食味がよくなります。また、サツマイモは低温にあうと腐ってしまいます。貯蔵には12〜15℃の温度が必要です。厳寒期になると貯蔵は難しいので、計画的に出荷・消費しましょう。

### ●獣害

猪・鹿はサツマイモが大好きです。猪や鹿の農作物被害のある地域でサツマイモを栽培する場合には、必ず電気柵やワイヤーメッシュで防護柵を設置しましょう。

## 花き

ウメノキゴケ  
についてご紹介  
します



営農部指導課  
中川 雄一

庭木の枝になにか着いている！サクラやサツキなどの幹や枝に資料4のような薄緑色の斑紋ができています。ウメノキゴケといます。その名のとおりコケに近いもので、病気ではありません。

たくさん発生したウメヤマツの切り枝は風情のある花材として扱われます。また、空気がきれいなところに発生することから、大気汚染の指標ともされます。

それでも、たくさん着いた木は元気がないので、これを退治したいとの相談を受けることがあります。しかし、ウメノキゴケが木を弱らせているのではなく、衰えた木に発生しやすいということなのです。

まだ若木でどんどん成長し、樹皮の更新も早い状態などと違って、弱ったり、老木になってくると動きが鈍く、付きやすくなります。

また、風通しが悪く、日光も差しにくいところによく見られます。つまり、適度にせん定して環境を改善する（樹種にもよりますが、せん定は主に冬、夏にあまり刈り込むとかわって弱ります）、少量でも肥料を施して生育を促進するなどの管理が有効です。

病気ではありませんから、薬剤の登録はありませんが、樹木の病害対策として「銅殺菌剤」を散布している

策として「銅殺菌剤」を散布していると、少なくなるといわれます（例えば、Zボルドーは、樹木類の斑点病や輪紋葉枯病に登録があります。樹種や品種、使用時期によっては薬剤の心配もありますので、病害対策に使用する場合も注意が必要です）。

### ●こうやく病とカイガラムシ

同じく、サクラやウメ、キンモクセイなどの樹皮をフェルト状の膜が覆ったようになっていものがあります（資料5）。こちらは「こうやく病」といって、カビの一種、植物病害です。ウメノキゴケは縁がうるこ状に浮いていますが、こうやく病は文字通り、べったり膏薬を貼ったようになってい

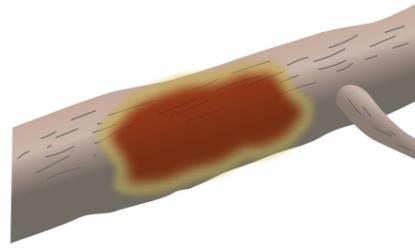
ます。色は、褐色、黒っぽいもの、灰色など様々で、カキ、サンショウ、ケヤキ、チャなどにも発生します。

通気不良などの環境で発生しやすいのはウメノキゴケと同じです。しかし、広がって枝を覆うようになるとそこから先は枯れてしまいます。

### 資料4 サクラなどに発生したウメノキゴケのなかま



### 資料5 枝に発生したこうやく病



こうやく病の菌は単独で植物に着生することもありますが、カイガラムシの分泌物について増殖拡大するといわれます。

### ●こうやく病の対策

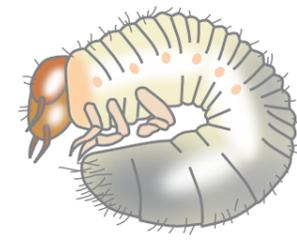
- ①適度なせん定などによって、通気をよくするなど環境を改善しましょう。
- ②発生が少ない場合は、病斑部から枝を切除し、切り口にはトップジンMペーストを塗って病原菌の侵入を防止します。
- ③カイガラムシを退治する

・対象樹が小さい、本数が少ないなどの場合は、ブラシでこすり落とすのが確実です。

・夏の防除  
5〜7月ごろ、カイガラムシの幼虫が発生する時期に殺虫剤を散布します（資料6）。

・冬季にマシン油乳剤を散布することも有効です。  
樹木類に登録があるのは、アタックオイル、エアータック乳剤などです。それぞれ登録内容を確認して使

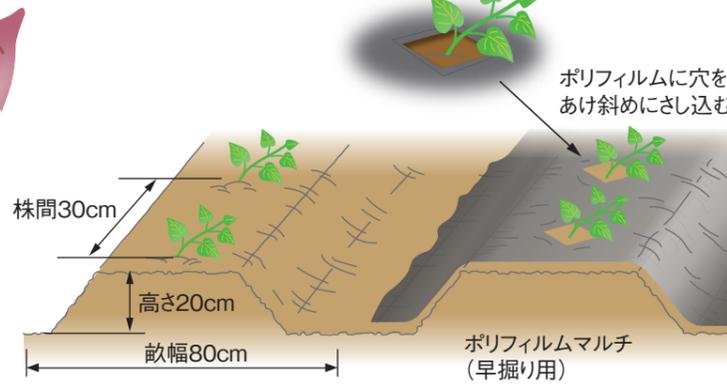
### 資料1 コガネムシ幼虫



### 資料2 コガネムシ被害



### 資料3 つるの植え付け



### 資料6 カイガラムシの登録薬剤

薬剤名	作物	適用病害虫	濃度
カルホス乳剤	樹木類、さくら	カイガラムシ類	1000倍
アプロードフロアブル	樹木類	カイガラムシ類幼虫	1000倍

使用にあたり、使用時期、回数等はそれぞれ確認してください。

いましよう。  
落葉樹、常緑樹同時に複数の樹種を防除する場合は、登録の範囲内でうすめの濃度で使用するのにより安全です。薬液が残っても二度掛けをしないようにしましょう。  
また、トモノールSはウメの発芽前散布の登録があります。

5月は防除等の管理作業が多くなります



営農部指導課 武田 祐一

5月の管理では、桃、梨、リンゴ等の摘果作業や袋掛け、ブドウの新梢管理（誘引・摘心）・花穂の整形・ホルモン処理、中旬にはキウイフルーツの授粉、それぞれの果樹の病害虫防除や除草作業などの管理作業が多くなります。適期を逃さないように管理しましょう。今回は、ピオーネを主体に記述します。

## ブドウの新梢管理

### ●芽かき

1つの芽座から複数の新梢が発生するため、新梢が10程程度伸びたところから極端に勢いの強い芽や弱い芽、方向の悪い芽などをかき取ります。後の欠損を考え、この時点では少し多めに残しておきましょう。

### ●新梢の誘引

新梢全体の3割程度が誘引できるようにしたら、勢力の強いものから随時誘引を行います。この時期は枝が折れやすいので、優しく棚付けしましょう。結果枝が欠損しないように基部を指で固定して、ポキッと音がする程度に捻じって誘引します（資料7）。

結果枝の先端は房先7〜8枚で摘心します。結果枝と本葉の間から副梢が発生するので、基部から着房節までは2〜3枚、房先は1枚で摘心します。基部から摘心節までは大きな本葉10〜12枚、小さい副梢（基部）着房節までは

2〜3枚程度で6〜12枚と房先1枚の7〜8枚）が本葉+副梢の合計23〜32枚の葉数を確保します（資料8）。

樹勢の強い瀬戸ジャイアンツ等は欠損しやすいので、房先7〜8枚で摘心し、捻枝したままにしておいて、基部がしっかりと固くなつてから再度捻枝して棚付けしましょう（その間にサイドの窓から強風が入って、欠損することがあるかもしれません）。特に曇雨天の日や早朝や灌水直後は水上げをしているため欠損しやすいので注意が必要です。

### ●花穂整形と摘穂

通常は1本の枝に2つの花穂が着生するので、充実した形のよい方を選び、開花までに1つにします。枝が割り箸より細いものは早めに摘穂して空枝にします。

その後、花穂整形に入ります。この作業は開花3日前〜開花始めを目安に行います。花穂の先端3程程度（8〜10車）を残し、他の車は切り取ります。こ

の時にジベレリン処理の目印に上部の車を1〜2車残しておきます。

### ●ホルモン処理

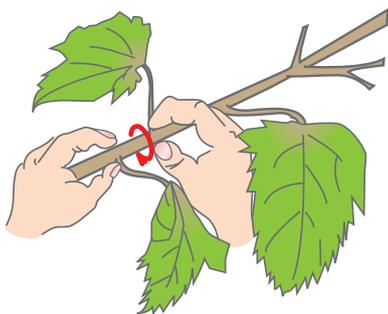
結実安定と種なしを目的に1回目のホルモン処理（ジベレリン25ppm+フルメット2〜5ppm）をします。1回目の処理は蕾が先端まで全部咲いた直後に行い、残した目印の車を1つ取りまします。また、乾きにくい曇天の日に行いましょう。

2回目の処理は（ジベレリン25ppm又はフルメット5ppm）は10〜15日後に行い、目印の車を摘み取り、ホルモンの処理は完了です。2回目は、ジベレリンの乾きが悪いとジベ焼けが起こり、かさぶたの跡が残るので、作業後は果房を指で弾いたり、番線などを揺らして余分に付着した液を振るい落とします。

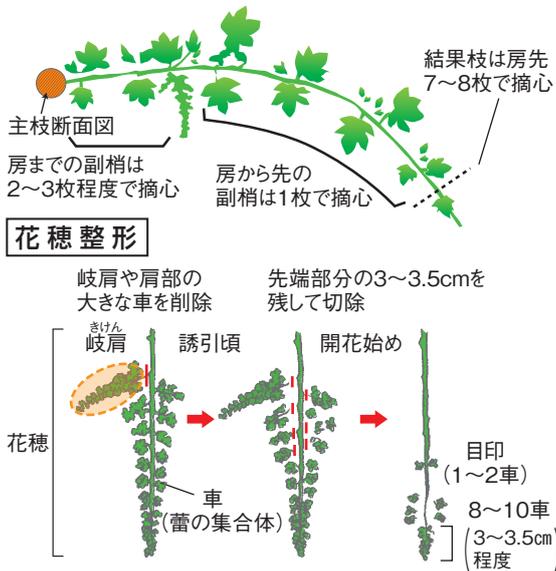
### ●桃・梨の摘果

摘果時期が早いほど、果実肥大が促進されます。桃の生理的落果の多い品種

## 資料7 新梢基部のねん枝

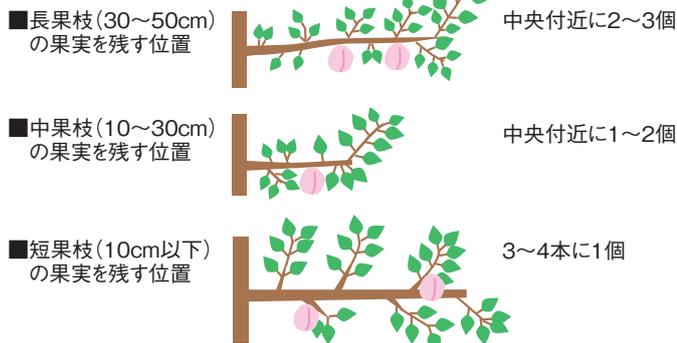


## 資料8 開花前の摘心とピオーネの花穂整形



## 資料9 結果枝別の着果目安

先端や葉のない位置は果実の肥大が悪く品質もよくない



種（清水白桃や白麗など）は、2〜3回に分けて摘果します。

桃は満開後20〜30日ごろに結実が確認できるようにになったら予備摘果（最終の2倍）、満開後45日ごろに仕上げ摘果（最終の1.5倍）、満開後75〜80日ごろに修正摘果（適正最終着果数）にします。結果枝別の着果の目安は資料9を参照。収穫時の葉果比は1果あたり80〜100枚を目安にします。

梨は開花後15〜30日ごろ、1果そうまで1果のみ残します。開花後60日ごろまでに仕上げ摘果を行います（愛宕梨では開花後90日ごろでもよい）。葉果比80〜90葉/果を目安にします。小果・変形果・傷害果・病害虫被害果・果梗が上向きや短いものを中心に摘果します。リンゴは1果そうに5〜6つの幼果が着生しますが、真ん中の大きな「中心果」を残して周りの幼果を摘み取ります。



ホッと落ち着く  
牛のしぐれ煮おにぎり

■材料 (3個分)

- ご飯…………… 1合
- 牛こま切れ肉…………… 30g
- ごぼう…………… 15g
- 水…………… 小さじ2弱
- ねぎ…………… 6g

<調味料>

- 酒…………… 小さじ2弱
- 油…………… 小さじ1と1/2
- 砂糖…………… 小さじ2
- 濃口醤油…………… 小さじ1
- みりん…………… 小さじ1
- しょうが(すりおろし)  
…………… 小さじ1強

- ① 牛肉を2cm幅に切る。
- ② ごぼうをささがきにして水にさらす。ねぎを小口切りにする。
- ③ フライパンに油をひき、①を中火で炒める。
- ④ 牛肉の色が変わったら②、水、残りの調味料を加えて中火で煮る。
- ⑤ 水分が飛んだら火を止める。
- ⑥ ボウルにご飯、ねぎ、⑤を入れて混ぜ合わせ、三角型に握る。

Point!

岡山県産の牛肉、ごぼうを使用。ごはんをよく合う牛のしぐれ煮をおにぎりに。

Maglogram

あぐろ  
グラム

編集後記

大原橋

今回のあぐろグラムでは、岡山市北区玉柏から牟佐に架けられている大原橋について紹介いたします。大原橋は昭和17年に完成し、鉄橋の先に鉄筋コンクリートのアーチ型の橋が9つ連なっています。もともとの計画は、全部鉄橋を架ける予定だったものを、太平洋戦争が起きたため、鉄不足となり、コンクリートに変更したといわれているそうです。

今春より広報担当に任命され、今回の編集後記を担当しました。組合員・利用者の皆さまに興味を持っていただける広報活動に励みます。

編集担当 難波 昭浩



各種媒体で情報発信



オンラインショップ  
はなやか  
オンライン



Instagram



Twitter



YouTube



SAOKAYAMA\_OFFICIAL